

二〇二二年度 学校推薦型選抜〔特技推薦・書道部門〕

書道実技問題

注意事項

- 一、試験開始の合図があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
- 二、提出作品はすべて本学指定の用紙を用いてください。
- 三、提出作品には必ず左下に**九桁の受験番号**を鉛筆で記入してください（**座席番号**を記入しないよう、注意してください）。
- 四、提出作品は全部で四枚です。設問順に重ねて机上において退出してください。
- 五、書き損じ及び残余の用紙は一切持ち帰ってはいけません。
- 六、問題用紙は、試験終了後持ち帰ってください。

一 (A) 別紙の「化度寺碑」の指定部分を半紙に臨書しなさい。

「神交貽照靈心」

(B) 別紙の「関戸本古今集」を半紙中央に原本と同形式で原寸臨書しなさい。

「歌一首（作者名を含む）」

二 次の(A)、(B)の内、いずれかを選択して半紙に創作しなさい。

(A) 「秋露如珠」 (行書体による)

(B) 「袖かざし君が見にけむ島山にけふ初夏の日ぞけぶりたる」

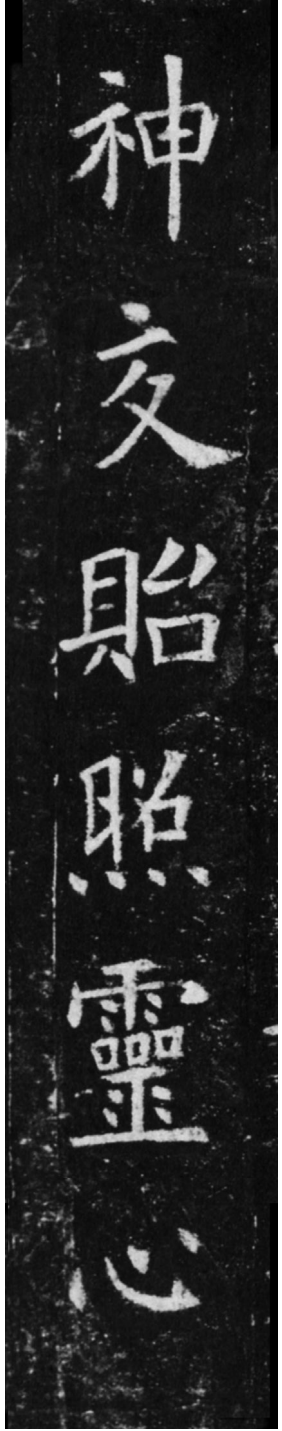
(漢字かな変換可、変体がない使用可、ちらし自由)

三 次の文を半紙に読みやすく書きなさい。

「書における地道な基礎練習は確かな造形や線を鍛えると同時に書に向かう心を培うことが出来るのである」

(漢字、かな変換不可、変体がない使用不可、句読点省略)

一 (A) 「化度寺碑」



一 (B) 「関戸本古今集」

